

「DBJ BCM格付」最高ランクを取得 格付に基づく融資の適用を受けました

中部ガス株式会社（本社：愛知県豊橋市、代表取締役社長：神野吾郎、以下「当社」という。）は、防災および事業継続への取り組みが評価され、株式会社日本政策投資銀行（本店：東京都千代田区、代表取締役社長：橋本徹、以下「DBJ」という。）による「DBJ BCM格付」で最高ランクを取得し、それに基づく融資を受けましたことをお知らせします。

「DBJ BCM格付」融資は、DBJが開発した独自の評価システムにより、防災および事業継続への取り組みが優れた企業を評価・選定し、その評価に応じて融資条件を設定するという「BCM格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

今回の評価では、以下の点が高く評価されました。

- (1) 南海トラフ巨大地震の被害想定等を踏まえて、供給ガスやガス導管の耐震化・液状化対策を着実に実施していることに加え、安定供給体制を確立するために天然ガスパイプラインの二重化や静岡幹線の整備を進めている点
- (2) 業界団体のガイドラインに則して、社会的使命や被害想定等を踏まえ、優先提供先及び必要な経営資源を事前に確認し、同業他社との相互応援体制を構築することで、有事におけるガス供給リソースを確保している点
- (3) 全従業員を対象にした訓練を通じて周知徹底を図り、緊急措置及び復旧作業の実行性を向上させている点



当社は、「美しく快適な人間空間づくりを通して、地域社会から信頼される企業グループとして、豊かな社会の実現をめざします。」という基本理念の下、今後も地域に密着したエネルギー会社として、防災・事業継続への取り組みを推進し、社会的使命を果たしてまいります。

お問い合わせ

総務広報グループ 大嶽、村山 TEL 0532-51-1220